

【みやぎらしい家庭教育支援事業 (1)みやぎらしい家庭教育支援基盤形成事業】

令和5年度子育てサポーター養成講座 実施要項

- 趣旨** 主に幼児や小学生、中学生の子どもを持つ親に対して、子育てやしつけ等について気軽に相談に応じたりアドバイスを行ったりする人材を養成することにより、家庭教育や子育てに悩む親を地域全体で応援しようとする環境と社会意識の醸成に資する。
- 主催** 宮城県教育委員会
- 主管** 各教育事務所
- 期日・会場** ※別紙「令和5年度子育てサポーター養成講座<<研修日程>>」参照

管轄事務所	実施期日：全3回			会場
大河原	6月 1日(木)	6月 9日(金)	6月15日(木)	大河原合同庁舎
仙台	5月23日(火)	5月30日(火)	6月 8日(木)	仙台合同庁舎
北部	6月 2日(金)	6月 9日(金)	6月16日(金)	大崎合同庁舎 栗原合同庁舎
東部	5月24日(水)	5月31日(水)	6月 7日(水)	石巻合同庁舎 登米合同庁舎
気仙沼	6月14日(水)	6月21日(水)	6月28日(水)	気仙沼市小泉公民館

- 対象** 子育て中の親や保護者を応援したいという志を持ち、子育てサポーターとしての活動を希望する者、本講座を受講して未修了の者、宮城県家庭教育支援チーム員、各市町村家庭教育支援チーム員、各市町村行政担当者（保健福祉部局及び生涯学習・社会教育主管課）等
※その他の条件については、主管する各教育事務所が定める。
- 定員** 各会場40人程度
- 内容** 次の3領域を修得する。（1領域につき90分）
【領域1】家庭教育支援の理解
【領域2】親子の理解とかかわり方
【領域3】総合的な理解～地域活動、父親の教育参画～
・演習：はやねはやおき朝ごはん体操
・講義：家庭教育手帳、宮城県版親の学びのプログラム『親のみちしるべ』
- その他**
 - 講座への参加費は無料とする。ただし、交通費等は個人負担とする。
 - 県教育委員会は、7の内容を全て履修した受講生に修了証を交付する。また、修了証は、最終受講会場で各教育事務所が配布する。
 - 県教育委員会は修了者名簿を更新作成して、各市町村教育委員会へ提供する。
 - 各市町村は所管する家庭教育支援及び子育て支援関連事業において人材を活用し、連携しながら事業を展開する。なお、個人情報に関しては、各市町村において責任を持って管理する。

◆◆◆◆◆◆◆ 災害等による事業中止等の場合の連絡方法 ◆◆◆◆◆◆◆

§ 事業当日午前9時頃県生涯学習課ホームページ 各種研修会で周知

[<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syougaku/kosodatekennsyuukai.html>]

§ 問合せ先電話番号

宮城県教育庁生涯学習課（社会教育推進班） TEL：022-211-3654



令和5年度 子育てサポーター養成講座 《研修日程》

主管	期日・会場	時間	内 容
大河原教育事務所	6月1日(木) ・大河原合同庁舎	10:00～10:10	◇開講式〔大河原教育事務所〕
		10:10～11:40	【領域1】 家庭教育支援の理解 講師：佐々木 とし子 氏（宮城県地域活動[母親クラブ]連絡協議会会長）
		11:40～12:00	【講義】 家庭教育手帳・はやねはやおき朝ごはん体操 〔大河原教育事務所〕
	6月9日(金) ・大河原合同庁舎	10:00～10:05	◇開会・諸連絡
		10:05～11:35	【領域2】 親子の理解とかかわり方 講師：佐々木 和 氏（仙台大学准教授）
		11:35～11:50	【講義】 親のみちしるべ〔大河原教育事務所〕
6月15日(木) ・大河原合同庁舎	10:00～10:05	◇開会・諸連絡	
	10:05～11:35	【領域3】 総合的な理解～地域活動、父親の教育参画～ 講師：齋藤 勇介 氏（NPO 法人子育て応援団ゆうわ理事長）	
	11:35～11:55	◇閉講式〔大河原教育事務所〕	
仙台教育事務所	5月23日(火) ・仙台合同庁舎	10:00～10:10	◇開講式〔仙台教育事務所〕
		10:10～11:40	【領域1】 家庭教育支援の理解 講師：中保 良子 氏（仙台ターミナルケアを考える会事務局長）
		11:40～12:00	【講義】 家庭教育手帳・はやねはやおき朝ごはん体操 〔仙台教育事務所〕
	5月30日(火) ・仙台合同庁舎	10:00～10:05	◇開会・諸連絡
		10:05～11:35	【領域2】 親子の理解とかかわり方 講師：西城 あや 氏（一般社団法人子育てコーチング協会代表理事）
		11:35～11:50	【講義】 親のみちしるべ〔仙台教育事務所〕
6月8日(木) ・仙台合同庁舎	10:00～10:05	◇開会・諸連絡	
	10:05～11:35	【領域3】 総合的な理解～地域活動、父親の教育参画～ 講師：竹下 小百合 氏（ファザーリング・ジャパン東北代表理事）	
	11:35～11:55	◇閉講式〔仙台教育事務所〕	
北部教育事務所	6月2日(金) ・栗原合同庁舎	10:00～10:10	◇開講式〔北部教育事務所〕
		10:10～11:40	【領域1】 家庭教育支援の理解 講師：佐藤 徳美 氏（亶理町家庭教育支援チーム「ぶらんこ」代表）
		11:40～12:00	【講義】 家庭教育手帳・はやねはやおき朝ごはん体操 〔北部教育事務所〕
	6月9日(金) ・大崎合同庁舎	10:00～10:05	◇開会・諸連絡
		10:05～11:35	【領域2】 親子の理解とかかわり方 講師：相馬 亮 氏（尚絅学院大学教授）
		11:35～11:50	【講義】 親のみちしるべ〔北部教育事務所〕
6月16日(金) ・大崎合同庁舎	10:00～10:05	◇開会・諸連絡	
	10:05～11:35	【領域3】 総合的な理解～地域活動、父親の教育参画～ 講師：横田 智史 氏（株式会社ペンギンエデュケーション代表取締役）	
	11:35～11:55	◇閉講式〔北部教育事務所〕	

主管	期日・会場	時間	内容
東部教育事務所	5月24日(水) ・石巻合同庁舎	10:00～10:10	◇開講式〔東部教育事務所〕
		10:10～11:40	【領域1】 家庭教育支援の理解 講師：波多野 ゆか 氏（親業訓練インストラクター）
		11:40～12:00	【講義】はやねはやおき朝ごはん体操・家庭教育手帳 〔東部教育事務所〕
	5月31日(水) ・登米合同庁舎	10:00～10:05	◇開会・諸連絡
		10:05～11:35	【領域2】 親子の理解とかかわり方 講師：西城 あや 氏（一般社団法人子育てコーチング協会代表理事）
		11:35～11:50	【講義】親のみちしるべ〔東部教育事務所〕
6月7日(水) ・石巻合同庁舎	10:00～10:05	◇開会・諸連絡	
	10:05～11:35	【領域3】 総合的な理解～地域活動、父親の教育参画～ 講師：石垣 政裕 氏（お父さんたちのネットワーク世話人）	
	11:35～11:55	◇閉講式〔東部教育事務所〕	
気仙沼教育事務所	6月14日(水) ・気仙沼市 小泉公民館	10:00～10:10	◇開講式〔気仙沼教育事務所〕
		10:10～11:40	【領域1】 家庭教育支援の理解 講師：波多野 ゆか 氏（親業訓練インストラクター）
		11:40～12:00	【講義】はやねはやおき朝ごはん体操・家庭教育手帳 〔気仙沼教育事務所〕
	6月21日(水) ・気仙沼市 小泉公民館	10:00～10:05	◇開会・諸連絡
		10:05～11:35	【領域2】 親子の理解とかかわり方 講師：荒木 裕美 氏（特定非営利活動法人ベビースマイル石巻代表理事）
		11:35～11:50	【講義】親のみちしるべ〔気仙沼教育事務所〕
6月28日(水) ・気仙沼市 小泉公民館	10:00～10:05	◇開会・諸連絡	
	10:05～11:35	【領域3】 総合的な理解～地域活動、父親の教育参画～ 講師：石垣 政裕 氏（お父さんたちのネットワーク世話人）	
	11:35～11:55	◇閉講式〔気仙沼教育事務所〕	

子育てサポーター養成講座・3日間開催について

令和元年度までは、「領域1:家庭教育支援の理解」「領域2:子どもの理解とかかわり方」「領域3:親の理解とかかわり方」「領域4:総合的な理解～地域活動、父親の教育参画～」の4日間での開催でしたが、これまでの領域2・3を合わせ、「領域2:親子の理解とかかわり方」としました。もちろん講座内容の質は下げずに実施いたします。

より多くの方々に「地域での家庭教育支援」に関しての興味・関心を持ってもらい、3日間開催にすることで受講者の負担を軽減し、受講者数増を目指したいと考えています。

複数年での子育てサポーター養成講座修了について

これまで、領域1と4を受講し、領域2あるいは領域3を未受講の場合は、「領域2:親子の理解とかかわり方」を受講することで修了といたします。

例1 令和元年度・領域3のみ未受講 → 令和4年度・領域2受講で修了

例2 令和元年度・領域2と領域3未受講 → 令和4年度・領域2受講で修了

例3 令和元年度・領域1と領域4未受講 → 令和4年度・領域1と領域3受講で修了

※令和3年度以降の受講者の方で、未受講がある場合は、未受講の領域を受講していただければ修了となります。

受講領域記入の際のお願い

表面の受講領域の記入については、下記を参考にご記入願います。

- → 受講を希望する。
- 済 → 以前、受講を終えた領域。
- 空欄 → 今年度は、日程の都合がつかず受講しない。

記入例1 今年度3日間受講希望。（新規受講者）

受講領域	領域1	領域2	領域3
	○	○	○

記入例2 今年度、仕事の都合で、領域2が受講できない。都合がつけば、来年度以降受講したい。

受講領域	領域1	領域2	領域3
	○		○

記入例3 前年度までに、領域1・3のみ受講済。今年度、領域2のみ受講で修了。

受講領域	領域1	領域2	領域3
	済	○	済

※令和元年度までの領域2・領域3を合わせ、「領域2:親子の理解とかかわり方」としたため。

記入例4 昨年度、領域1のみ欠席。日程の都合がつくので、今年度も領域2と領域3も受講したい。

受講領域	領域1	領域2	領域3
	○	済○	済○